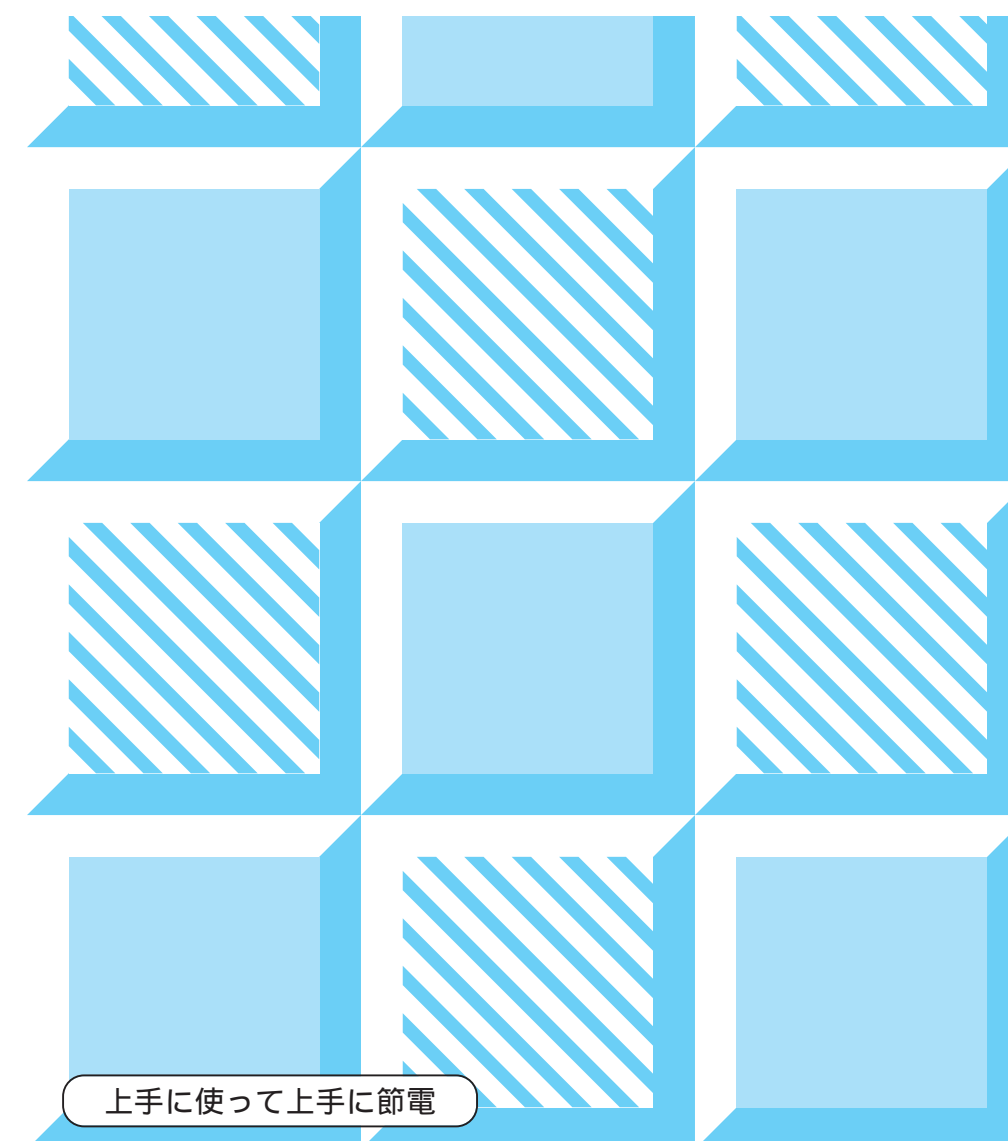


業務用 ハイビジョンプラズマディスプレイ
品番 TH-50PHD3
(50型)



業務用 プログレッシブワイドプラズマディスプレイ
品番 TH-42PWD3
(42型)

取扱説明書



保証書別添付

- この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと保存し、必要なときにお読みください。
- この取扱説明書は、50型 (TH-50PHD3) と42型 (TH-42PWD3) 共用です。
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。
- 製造番号は、安全確保上重要なものです。お買い上げの際は、製品本体と保証書の製造番号をお確かめください。

もくじ

まず ご確認を!	ご使用の前に.....	3	
	安全上のご注意	4	
すぐ 使いたいとき	基本の操作.....	12	
	●ビデオを見る/パソコン画面を見る		
もっと 楽しむとき	拡大画面で見ると.....	13	
	画面の位置・大きさ調整	14	
もし 必要なとき	映像の調整.....	16	
	各機能の初期設定	21	
音の調整	18		
便利機能	20		
各機器の接続	24		
故障かな!?	28	保証とアフターサービス	30
お手入れ/上手な使いかた	29	仕様	31

●本機を設置して、初めて電源を入れますと、言語表示の選択画面が出ます。
使いやすい言語をお選びください。...21ページ参照。
この説明書は「日本語」表示で説明しています。
〔本機は、日本語、英語(アメリカ、イギリス)、ドイツ語、フランス語、イタリア語、スペイン語の7カ国語に対応しています。〕

ご使用の前に

1 ディスプレイ本体は、きちんと固定されていますか

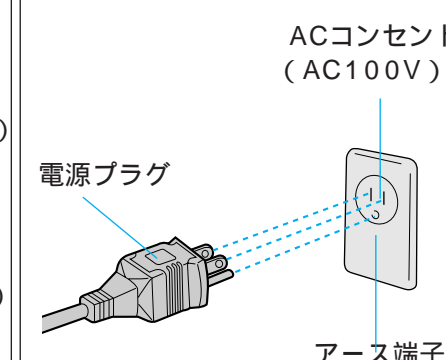
別売の設置オプションを使用して、しっかり取り付けてください。

- 据え置きスタンド (TY-ST42PT3-K)
- 壁寄せスタンド(TY-ST42PW1)
- 移動式スタンド(TY-ST42PF3)
- 壁かけ金具
 - 垂直取り付け型(TY-WK42PV1)
 - 角度可変型(TY-WK42PR1)
- 天吊り金具(TY-CE42PS1)

(2001年2月現在)

- スピーカー
 - 42型用(TY-SP42PWD3)
 - 50型用(TY-SP50PHD3)

3 電源プラグは差し込まれていますか



ACコンセントが2芯専用の場合はアース工事を行い、3P-2P AC変換器(市販品)を使用してください。

2 ビデオなどは正しく接続されていますか

パソコン (P.24、26ページ)

ビデオ (P.25ページ)

ハイビジョンビデオ(W-VHS) (P.25ページ)

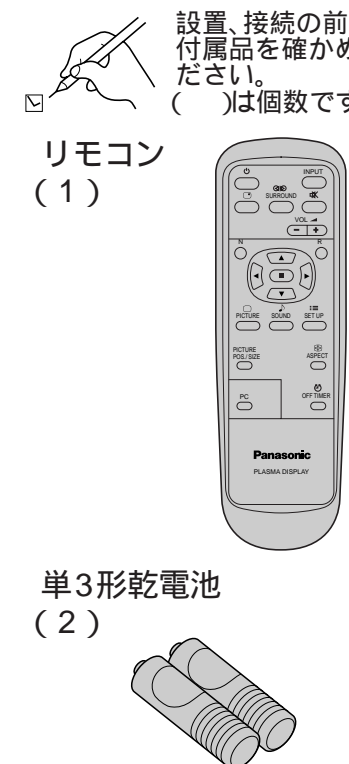
DVDプレーヤー (P.25ページ)

4 付属品をご確認ください

設置、接続の前にまず付属品を確かめてください。()は個数です。

リモコン (1)

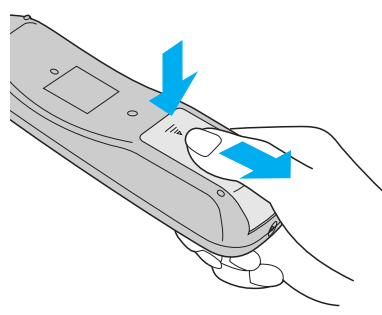
単3形乾電池 (2)



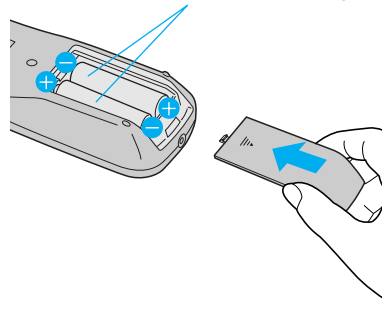
5 リモコンに電池は入っていますか

電池の入れかた

ふたをあける
ふたの▽マークが付いている所を少し強めに押さえながら手前に引きます。



電池を入れ、ふたをしめる(⊖側から先に入れます)



単3形乾電池(付属)

お願い

- リモコンに液状のものをかけないように。
- リモコンを落とさないように。

電池の破裂や液もれを防ぐため

- 種類の違うものや新・旧を混ぜたり、充電式(Ni-Cd)電池は使わない。
- 電池は充電できません。
- 可燃ゴミに混ぜたり、燃やしたり、分解したりしない。

ご使用まえに

使いかた



必要なとき

安全上のご注意




必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、物的損害を未然に防止するため、必ずお守りいただきたいことを、次のように説明しています。

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や物的損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度」です。
 注意	この表示の欄は、「傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」です。

お守りいただきたい内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
(下記は絵表示の一例です。)

	この絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	このような絵表示は、必ず実行していただきたい「強制」内容です。

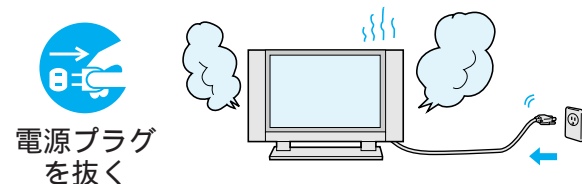
警告

異常が発生したときはすぐに使用をやめてください。

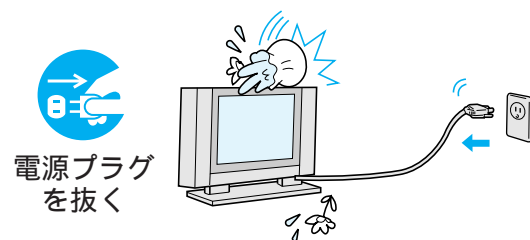
そのまま使用すると火災・感電の原因となりますので、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店に修理をご依頼ください。

故障(画面が映らない、音が出ないなど)や煙が出ている、へんな臭いや音がしたら電源プラグを抜く！
電源プラグは容易に手が届く位置の電源コンセントをご使用ください。

内部に異物や水などが入ったり、本機を落としたり、キャビネットが破損したら、電源プラグを抜く！



電源プラグを抜く



電源プラグを抜く

煙が出なくなるのを確認して修理を販売店にご依頼ください。
お客様による修理は危険ですから、おやめください。

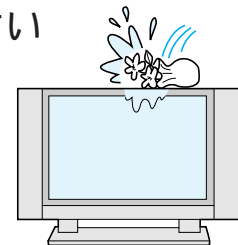
●表紙および4ページ以降のイラストはイメージイラストであり、実際の商品とは形状が異なる場合があります。

警告

上に水などの入った容器を置かないでください



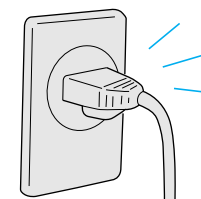
水ぬれ禁止



水がこぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。

(花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器。)

アースは確実に行ってください



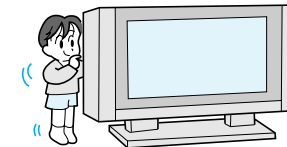
本機の電源プラグはアース付き3芯プラグです。機器の安全確保のため、アースは確実に行ってご使用ください。

●アース工事は専門業者にご依頼ください。

異物を入れないでください



禁止



通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。

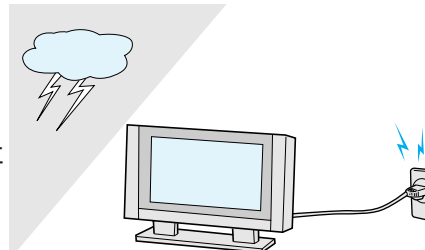
火災・感電の原因となります。

●特にお子様にはご注意ください。

雷が鳴りだしたらアンテナ線や本機には触れないでください



接触禁止

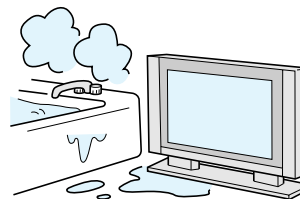


感電の原因となります。

風呂場、シャワー室では使用しないでください



水場使用禁止

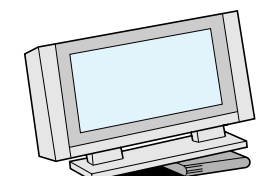


火災・感電の原因となります。

不安定な場所に置かないでください



禁止



ぐらついた台の上や傾いた所など倒れたり、落ちたりして、けがの原因となります。

壁掛け工事や天吊り工事は、工事専門業者にご依頼ください



工事が不完全ですと、死亡、けがの原因となります。

●指定の取り付けユニットをご使用ください。

ぬらしたりしないでください



水ぬれ禁止

火災・感電の原因となります。

安全上のご注意

必ずお守りください

警告

裏ぶた、キャビネット、カバーを外したり、改造しないでください



分解禁止

内部には電圧の高い部分があり、火災・感電の原因となります。



高圧注意

サービスマン以外の方は、裏ぶたをあけないでください。内部には高電圧部分があり、万一さわると危険です。

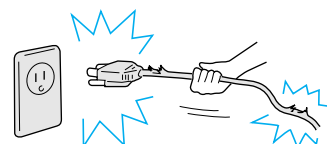
「本体に表示した事項」

- 内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。

電源コードや電源プラグを破損するようなことはしないでください



禁止



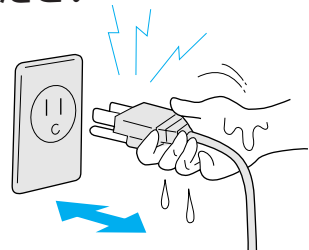
傷つけたり、加工したり、重いものをのせたり、加熱したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたりねじったり、引っぱったりすると芯線の露出、ショート、断線により火災・感電の原因となります。

- 電源コードやプラグの修理は、販売店にご依頼ください。

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください



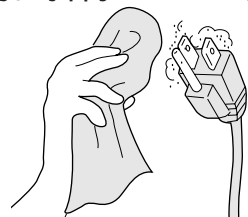
ぬれ手禁止



感電の原因となります。

電源コードについて

電源プラグにほこりが付着しないよう、定期的に掃除をしてください



湿気などで絶縁不良になり火災・感電の原因となります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

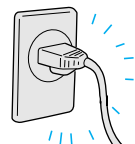
コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100V以外では使用しないでください



禁止

たこ足配線などで、定格を超えると、発熱により火災の原因となります。

電源プラグは根元まで確実に差し込んでください



差し込みが不完全ですと感電や、発熱による火災の原因となります。

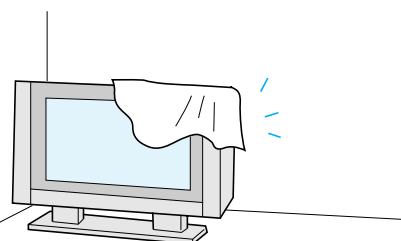
- 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

注意

本機の通風孔をふさがないでください



禁止



内部に熱がこもり、火災や故障の原因となることがありますので次の点にご注意ください。

- 据え置きスタンドをご使用のときは、上面・左右は10cm以上、下面は6cm以上、後面は7cm以上の間隔をおいて据えつけてください。
- 押し入れ、本箱など風通しの悪い狭い所に押し込まないでください。
- テーブルクロスを掛けたり、じゅうたんや、布団の上に置かないでください。
- あお向けや横倒し、逆さまにしないでください。

接続ケーブルを引っぱったり、ひっかけたりしないでください。



禁止

倒れたり、落ちたりしてけがの原因となります。

- 特にお子様にはご注意ください。

本機にぶらさがったり、脚立を立てかけるなどしないでください



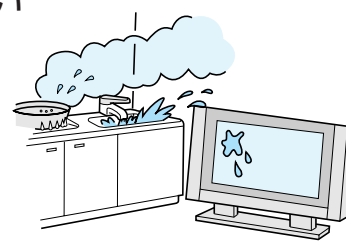
禁止

落下してけがの原因となります。

湿気やほこりの多い所、油煙や湯気が当たるような所に置かないでください

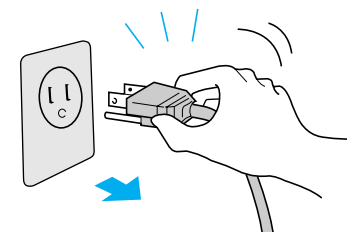


禁止



調理台や加湿器のそばなど火災・感電の原因となることがあります。

電源プラグを抜くときは、プラグを持って抜いてください



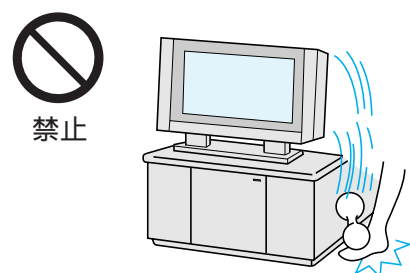
コードを引っぱったり、はさみやペンチで切ったりしないでください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

安全上のご注意

必ずお守りください

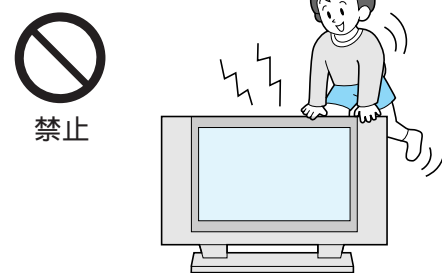
⚠️ 注意

上に重い物を置かないでください



倒れたり、落下したりして、けがの原因となることがあります。

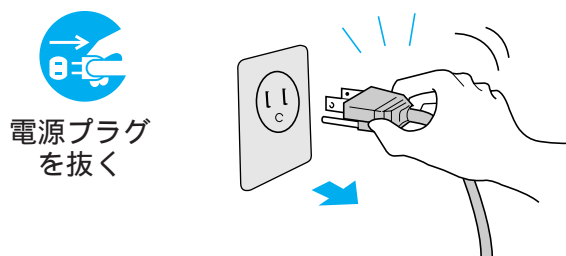
本機に乗らないでください



倒れたり、こわれたりしてけがの原因となることがあります。

●特に、小さなお子様にはご注意ください。

長期間ご使用にならないときは電源プラグをコンセントから抜いてください



電源プラグにほこりがたまり火災・感電の原因となることがあります。

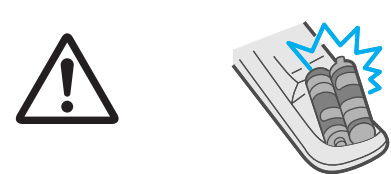
移動させる場合は、接続線ははずしてください



コードや本機が損傷し、火災・感電の原因となることがあります。

- 電源プラグやアンテナ線、機器間の接続線や転倒防止具をはずしたことを確認のうえ、行ってください。
- 開梱や持ち運びは2人以上で行ってください。
- 本機に衝撃を与えないでください。

電池を入れるときには、極性表示(プラス⊕とマイナス⊖の向き)に注意してください



機器の表示通り正しく入れてください。間違えますと電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

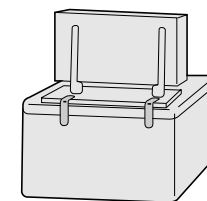
新しい電池と古い電池を混ぜたり、指定以外の電池を使用しないでください



間違えますと電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

⚠️ 注意

据え置きスタンド(別売)をご使用になるときは、転倒防止の処置をしてください



地震やお子様がよく登ったりすると、転倒しけがの原因となることがあります。

●据え置きスタンドに付属している転倒防止具を使用してください。

接続ケーブルの処理は確実に行ってください



ケーブルを壁面に挟んだり、無理に曲げたり、ねじったりされると、芯線の露出、ショート、断線により、火災・感電の原因となることがあります。

取扱説明書に記載されている以外の方法で壁などへ取り付けしないでください。



機器が落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。

お手入れについて

1年に一度は内部の掃除を販売店にご依頼ください

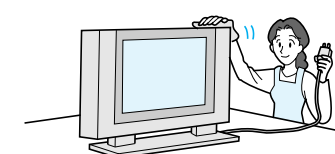


内部にほこりがたままま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。なお、内部掃除費用については販売店にご相談ください。

お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください



電源プラグを抜く



感電の原因となることがあります。

各部の基本説明

リモコン

ディスプレイ本体の電源が「入」で、電源を「入」・「切」する
(☞11ページ)

入力モードや各種設定内容などを確かめる
(☞20ページ)

臨場感のある音声を楽しむ
(☞19ページ)

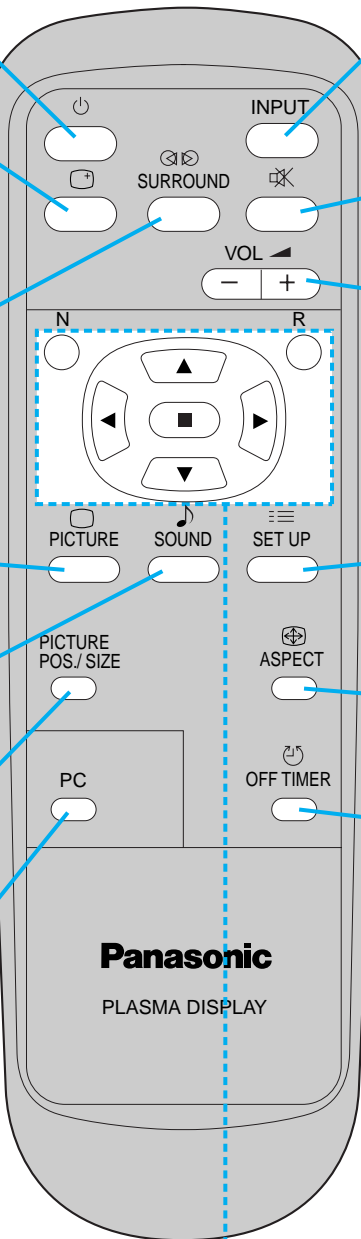
お好みに合わせて画質の調整・設定ができる画面にする。
●画質の調整(☞17ページ)

お好みに合わせて音声の調整・設定ができる画面にする。
●音声の調整(☞19ページ)

映像を上か下に移動させたり、大きさを変えたりする
(☞15ページ)

パソコンの画面にする
(☞12ページ)

お好みに合わせた画質や音声の調整状態を標準値に戻す。



ビデオなど接続機器に合わせて選ぶ
(☞12ページ)
ビデオと色差ビデオ・RGB・パソコンの切換えができます。

音を消す
(☞20ページ)

音量を調整する
(☞12ページ)

各種の機能が設定ができる画面にする。
●初期設定
(☞21~23ページ)

拡大画面を選ぶ
(☞13ページ)

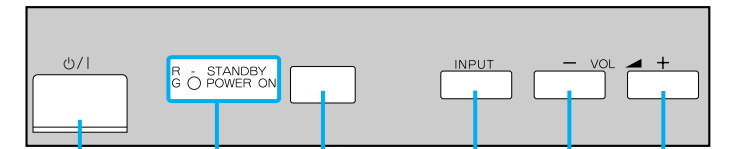
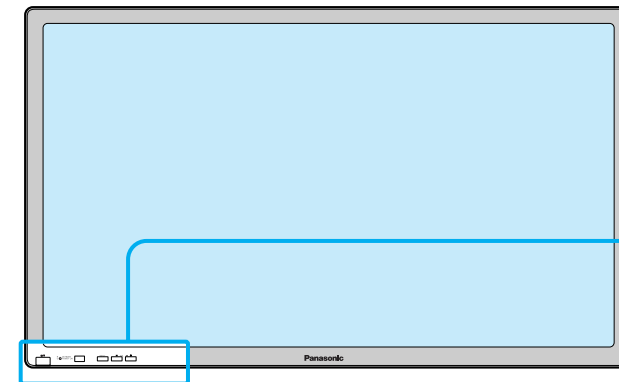
電源を自動で切る
(☞20ページ)

画質や音声の調整画面、各種機能の設定画面を1つ前の画面に戻したり、テレビ画面に戻す。

お好みに合わせて、画質や音声の調整、各種設定をする。
(☞14~19、21~23ページ)

ディスプレイ本体

前面



電源の「入」・「切」をする

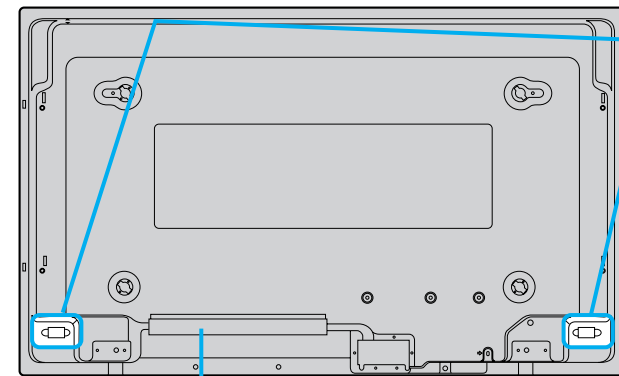
リモコン受光部

音量を調整する

ビデオやパソコン画面などを選ぶ

電源ボタンで「入」のとき
リモコンで電源を切る.....赤色
リモコンで電源を入れる...緑色

後面



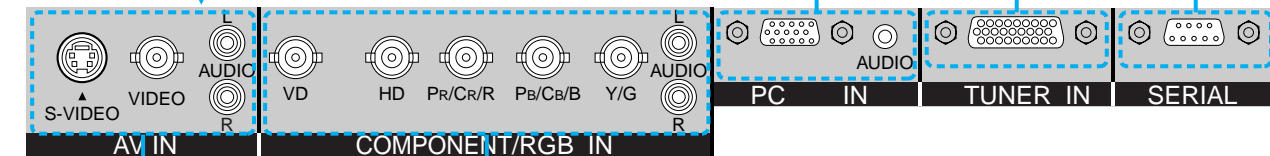
右スピーカーを接続する

左スピーカーを接続する

専用テレビチューナーの接続用
(専用テレビチューナーを接続すると各調整・設定画面などはチューナー側の仕様に従った内容になります。)

パソコンの映像信号出力や音声出力を接続
(☞26ページ)

本機を外部制御する場合にパソコンと接続
(☞27ページ)



ビデオデッキなど映像機器を接続
(☞25ページ)
「Y、Pb、Pr」「Y、Cb、Cr」出力のある機器や、RGB出力の機器を接続
(☞24、25ページ)

接続端子の形状について

- S映像.....S-VIDEOの端子
- BNC.....VIDEO、VD、HD、Pr/Cr/R、Pb/Cb/B、Y/Gの各端子
- RCAピンジャック...AUDIO L、Rの端子
- ミニD-sub15ピン...パソコン端子
- M3ジャック.....パソコンAUDIO端子
- ミニD-sub26ピン...チューナー接続端子
- ミニD-sub9ピン.....シリアル端子

お知らせ

●S-VIDEO(S2映像)端子の機能について

S映像、S1映像にも対応します。(音声コードは同時に接続してください。)

(S映像.....良い画質を得るため映像信号を輝度(明るさ)と色に分離したものを。)

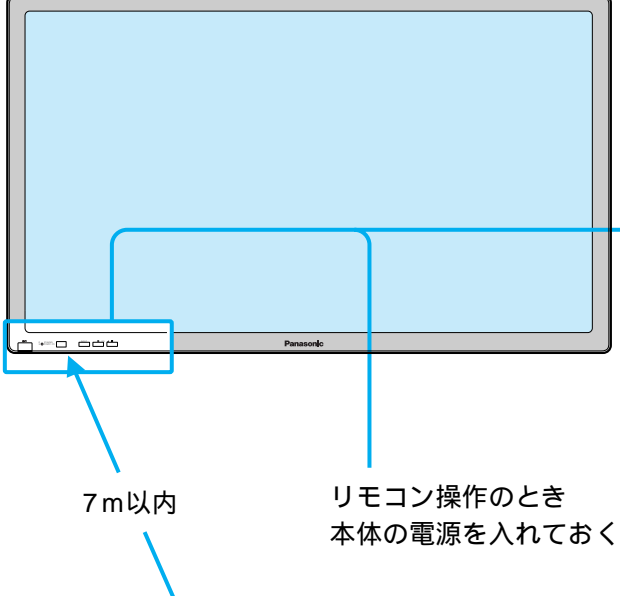
(S1映像...S映像の機能に加え、ワイドテレビ対応ビデオデッキからのフル映像は「フル」画面になります。)

(S2映像...S映像とS1映像機能に加え、S2映像の場合は「ワイド」画面になります。)

「使用まえに」

基本の操作

ビデオを見る/パソコン画面を見る



リモコンが使えないとき
本体のボタンで操作してください。

電源表示が赤のときは、2回押ししてください。

リモコン操作のとき
本体の電源を入れておく。

電源表示
リモコンのボタンを押している間緑色表示が点滅し、リモコンからの信号を受け付けていることを示します。

1 電源を入れる(電源表示...緑)
もう一度押すと電源が切れる。(電源表示...赤)

2 入力モードの選択
押すごとに次のように切り替わります。

3 音量の調整
画面内の下部にバーと調整値を表示します。

7m以内

電源表示

電源を切っても、今の入力モードを記憶しています。

S映像コードによる接続の場合は「S-ビデオ」の表示をします。

「色差ビデオ」「RGB」の切り替えは、接続した機器に合わせて、初期設定メニュー「コンポーネント入力切替」で選択します。(P.21ページ)

ビデオ入力、PAL、NTSC、SECAMなどの切り替えができます。(P.22ページ)

接続についてはスピーカーの取扱説明書をご覧ください。

電源を切っても、今の音量を記憶しています。

直接、パソコンの画面に切り替えが可能です。

パソコンの接続や画面の詳しい調整は21~24、26ページを参照ください。

お知らせ

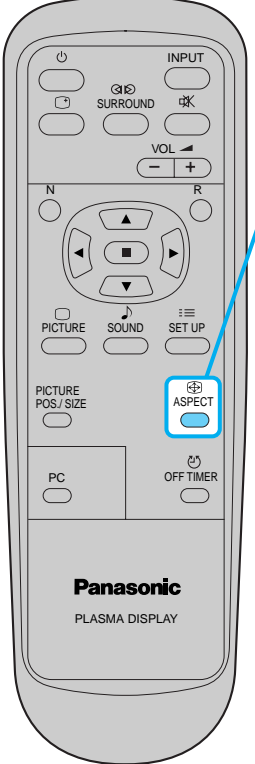
- 静止画を長時間映すと映像の焼き付き(残像現象)を起こす恐れがあります。

リモコンをご使用前に
●電池を入れておいてください。

リモコンが使えないとき
●電池の極性はまちがっていませんか。
●本体の電源は入っていますか。
●電池が消耗していませんか。

拡大画面で見る

アスペクトの選択



押すごとに切り替わります。

セルフワイド

ノーマル

ズーム

フル

ジャスト

映像のアスペクトを自動検知し、最もふさわしい画面サイズにします。(4:3のときは2:2ペー ジで設定した画面)

4:3そのままの映像

右図の[B]、[C]、[D]の場合に適します。

スチル画面(縦に長い映像)の場合に適します。

4:3の映像を拡大画面にする場合に適します。

映像の横縦比(アスペクト)
放送や映像ソフトの映像比率(画面の横と縦の比)には、次のような種類があります。

A: 4x3 (VHF/UHF放送, BS放送)

B: 16x9 (ハイビジョン放送, ワイドクリアビジョン放送, ビスタビジョンサイズIソフト)

C: 5x3 (ビスタビジョンサイズIIソフト)

D: 2.35x1 (シネマビジョンサイズソフト)

パソコンの画面は「ノーマル」と「フル」の切り替えです。

ASPECT

ノーマル

フル

↑ ↓ 押すごとに切り替わる

- お知らせ**
- 画面モードはビデオ、色差ビデオ(またはRGB)、パソコンごとに記憶します。
 - 525P(480P)信号のときは「フル」と「ズーム」の切り替えになります。
 - 1125i信号のときは「フル」になります。
 - 525i/625i信号のとき、「セルフワイド」には切り替わりません。
 - 接続端子「S2映像」からS1またはS2映像を入力するとS1映像は「フル」、S2映像は「ワイド」になります。
 - RGBおよびパソコン信号のときは「フル」と「ノーマル」の切り替えになります。
 - 「セルフワイド」でご覧のとき...
映像の横縦の比率が短い時間で変わり、画面サイズが変わって見づらいとき
● ご希望の拡大画面をお選びください。
ゲームソフトで画面が欠けるときの「フル」が「ノーマル」でご覧ください。

- お知らせ**
- このディスプレイは、各種の画面モード切り替え機能を備えています。テレビ番組等ソフトの映像比率と異なるモードを選択されますと、オリジナルの映像とは見え方に差が出ます。この点にご留意の上、画面モードをお選びください。
 - ディスプレイを営利目的、または公衆に視聴させることを目的として、喫茶店、ホテル等において、画面モード切り替え機能(ズーム等)を利用して、画面の圧縮や引き伸ばし等を行いますと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがありますので、ご注意願います。
 - ワイド映像でない従来(通常)の4:3の映像をズーム・ジャスト・フルモードを利用して、ディスプレイの画面いっぱいに表示してご覧になると、周辺画像が一部見えなくなったり、変形して見えます。制作者の意図を尊重したオリジナルな映像は、ノーマルモードでご覧になれます。

使いかた

画面の位置・大きさ調整

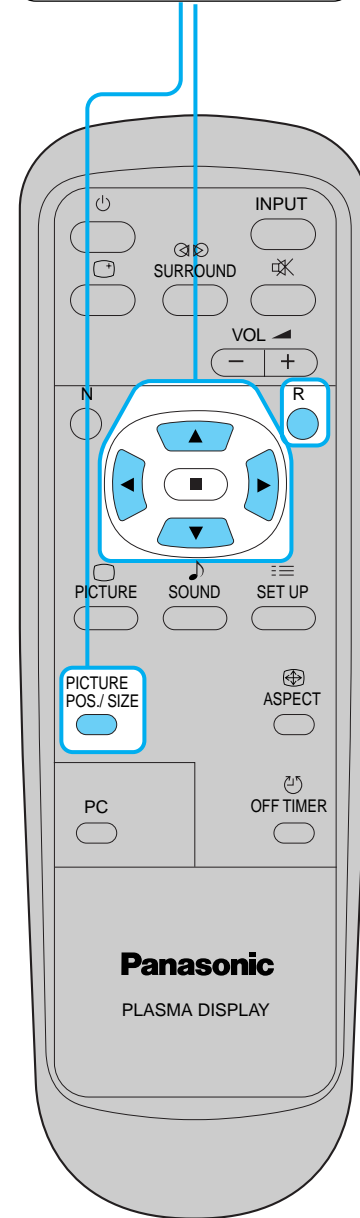
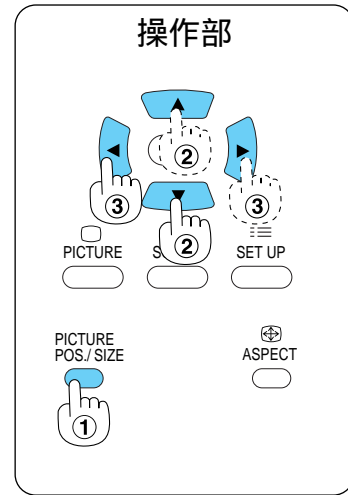
画面の位置（水平方向/上下方向）やサイズ（左右/上下）が変更されます。
また、RGB入力とパソコン入力の場合はクロック位相合わせも可能です。

表示画面の説明

△ を押すと左右に動きま
す。
(調整の目安に。)

お知らせ

- 各調整は各入力(ビデオ入力、色差ビデオ入力、RGB入力、パソコン入力)ごとにできます。
- 調整の内容は電源を「切」、「入」しても記憶していません。
- 調整画面を出したまま、約1分以上、次の操作をしない場合は表示が消えます。
- 各調整レベルを標準値に戻す方法は15ページをご覧ください。
- 画面に何も映っていない(無信号)状態では調整不可可能です。



●画面の位置や大きさ(サイズ)の調整

- ① PICTURE POS./SIZE を押して 下の表示を出し、
- ② ▲ か ▼ を押して 調整したい項目を選ぶ。
- ③ ◀ か ▶ を押して 見やすいように調整する。

●調整が終わったら PICTURE POS./SIZE または R を押す。表示が消えます。

●(RGB入力とパソコン入力の場合のみ)「クロック位相合わせ」が可能です。

RGB入力画面かパソコン入力画面にしておいて……

- ① PICTURE POS./SIZE を押して 下の表示を出し、
- ② ▲ か ▼ を押して 「クロック位相」を選ぶ。
- ③ ◀ か ▶ を押して 見やすいようにする。

●調整が終わったら PICTURE POS./SIZE または R を押す。表示が消えます。

各調整を標準値に戻すときは

2つの方法があります。

下の表示を出して おいて……

方法1

- ① ▲ か ▼ を押して 「標準に戻す」を選び、
- ② ◻ を押す。 「水平位置」~「クロック位相」まで標準値に戻ります。

●「方法1」または「方法2」で標準に戻したあと、 PICTURE POS./SIZE または R を押す。表示が消えます。

方法2

- N ● を押す。 「水平位置」~「クロック位相」まで標準値に戻ります。

お知らせ

- 「画面位置 / サイズ」の場合と同じように、他の調整画面もそれぞれの調整画面にして「方法1」「方法2」で標準に戻すことができます。

映像の調整

表示画面の説明

ピクチャー～色温度を標準値に戻します。
(テクニカルは「オフ」) 調整値を示します。

リモコンの **←** **→** ボタンで設定項目が選択できます。

リモコンの **←** **→** を押すと左右に動きます。(調整の目安に。)

表示画面の続きがあることを示します。

お知らせ

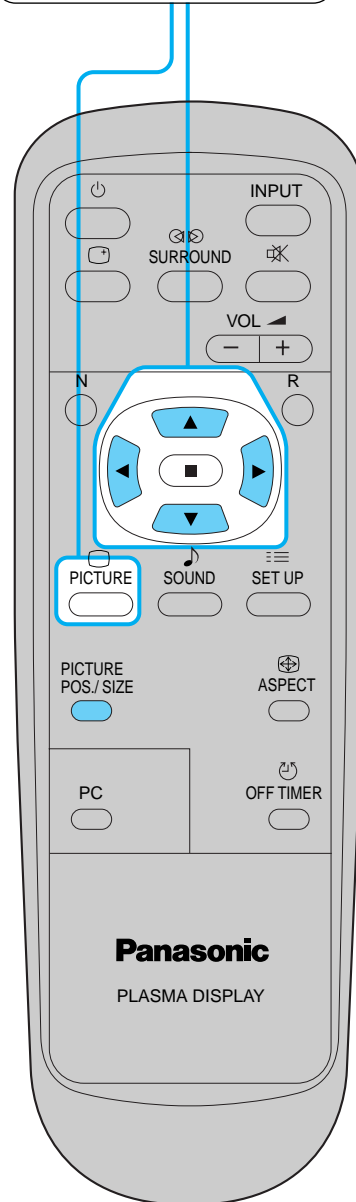
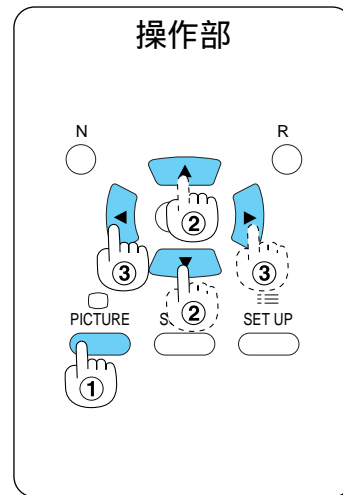
- 各調整は入力(ビデオ、色差ビデオまたはRGB、パソコン)ごとに、さらに色温度以外は映像メニュー(スタンダード、ダイナミック、シネマ)ごとに調整できます。
- PAL、SECAMのときは「色あい」の調整はできません。
- パソコン映像のときは「色の濃さ」、「色あい」、「シャープネス」の調整はできません。
- 「ピクチャー」を明るい映像で上げてても変化しません。また暗い映像で下げてても変化しません。
- 調整画面を表示したまま約1分以上次の操作をしない場合は表示が消えます。
- 各調整、設定内容は記憶されます。

「テクニカル」モードの調整範囲

項目	調整範囲	内容
黒伸長	0(補正なし) ~ 8(補正強)	中間より暗い部分の階調の変化を調整します。
Rドライブ	-30(色温度高) ~ 30(色温度低)	赤色の明るい部分の色温度を調整します。
Bドライブ	-30(色温度低) ~ 30(色温度高)	青色の明るい部分の色温度を調整します。
Rカットオフ	-30(色温度高) ~ 30(色温度低)	赤色の暗い部分の色温度を調整します。
Bカットオフ	-30(色温度低) ~ 30(色温度高)	青色の暗い部分の色温度を調整します。
ガンマ	2.0 2.2 2.5	ガンマ補正値を選びます。ふだんは「2.2」でご使用ください。

注釈

- 「黒伸長」は「ビデオ入力」と「色差ビデオ入力」の場合に調整可能で、RGB入力やパソコン入力では調整できません。



最適な映像を選ぶ(映像メニュー)

- ① **PICTURE** を押して下の表示を出し、
- ② **←** **→** を押して、「映像メニュー」を選ぶ。
- ③ **←** **→** を押して、ご希望の映像メニューを決める。

スタンダード.....標準の明るさ

ダイナミック.....明暗がはっきりしたメリハリのある画面

シネマ.....映画のとき(少し暗めの画面)

お知らせ

- 「映像メニュー」はビデオ入力、色差ビデオまたはRGB入力、パソコン入力ごとに記憶します。
- **PICTURE** ボタン(標準に戻すボタン)や「画質の調整」表示で「標準に戻す」を選び、**←** **→** を押しても「映像メニュー」はそのままです。
- RGB入力やパソコン入力するとき、「シネマ」は選べません。

お好みの画質に調整する

- ① **PICTURE** を押して下の表示を出し、
- ② **←** **→** を押して調整したい項目を選ぶ。
- ③ **←** **→** を押して調整する。

(調整中の画面)

お知らせ

- 「テクニカル」を「オフ」にするとテクニカル調整の内容は反映されません。

お好みにより、一層きめ細かな調整をする(テクニカル調整)

- ① 上記の手順③で「テクニカル」を「オン」にする。
- ② **←** **→** を押して、「テクニカル」の表示になる。
- ③ **←** **→** を押して調整する。

さらに **←** **→** を押して調整したい項目を選び、

●「画質の調整」画面に戻すとき **←** **→** で「標準に戻す」より上、または「ガンマ」より下を選ぶ。

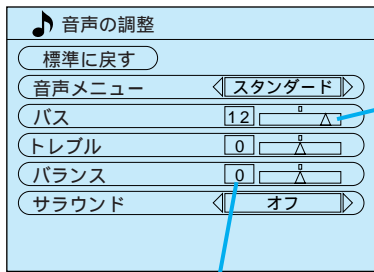
▼マークが出ます。

- 調整や設定が終わったら

PICTURE または **R** を押す。
表示が消えます。

音の調整

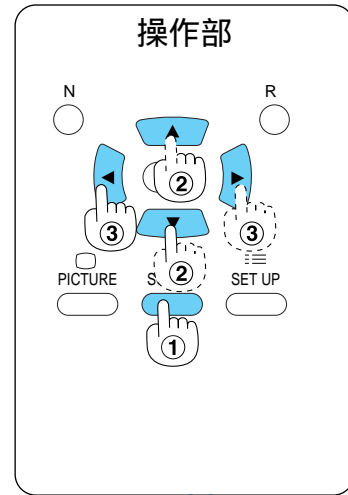
表示画面の説明



◀ か ▶ を押すと左右に動きます。(調整の目安に。)

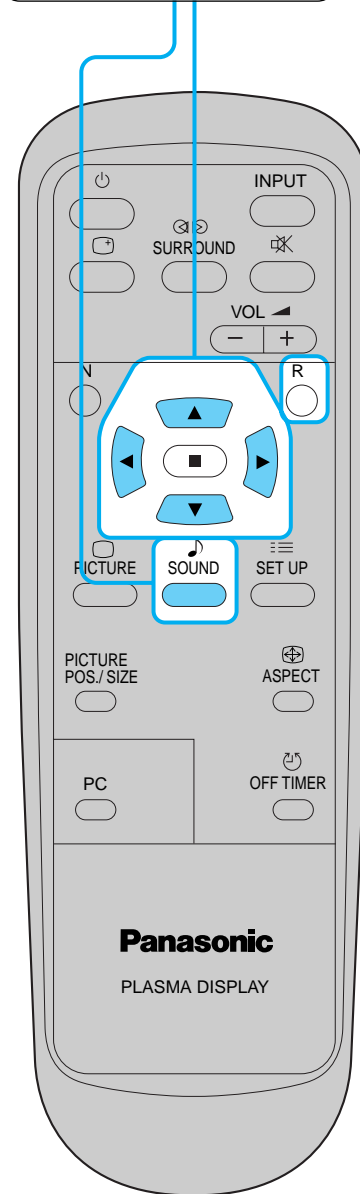
調整値

操作部



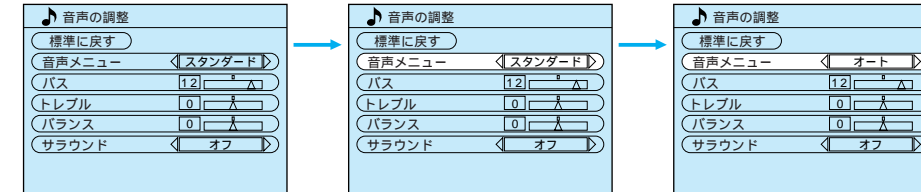
お知らせ

- 調整画面を表示したまま約1分以上次の操作をしない場合は表示が消えます。
- 各調整、設定内容は記憶されます。



最適な音質を選ぶ(音声メニュー)

- ① SOUND を押して下の表示を出し、
- ② ◀ か ▶ を押して「音声メニュー」を選ぶ。
- ③ ◀ か ▶ を押してご希望の音声メニューを選ぶ。



例「オート」

標準に戻す

送られてくるそのままの音。

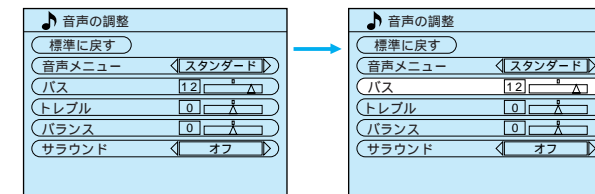
標準に戻す

聞きとりにくい小さな音や急な大きな音も聞きやすい音量に自動調整します。

(音量ボタンで調整した数字はそのまま。)

好みの音質に調整する

- ① SOUND を押して下の表示を出し、
- ② ◀ か ▶ を押して調整したい項目を選ぶ。
- ③ ◀ か ▶ を押して調整する。



例「バス」

- お好みの音声に調整できる項目は、次の3つです。

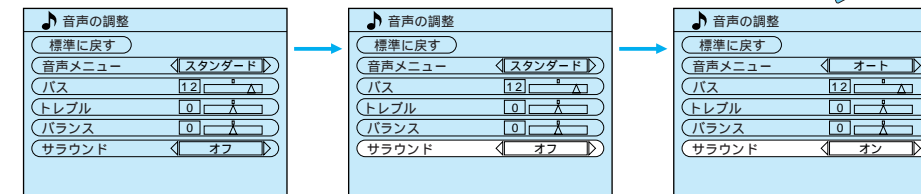
バス低音調整

トレブル高音調整

バランス左右音量調整

コンサートホールの臨場感を楽しむ

- ① SOUND を押して下の表示を出し、
- ② ◀ か ▶ を押して「サラウンド」を選ぶ。
- ③ ▶ を押して、「オン」にする。(「オフ」.. ◀ を押す。)



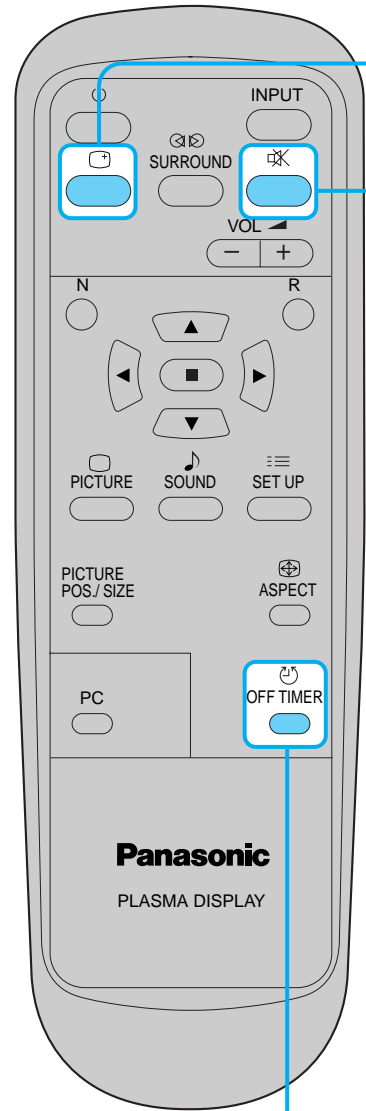
- 「サラウンド」の「オン」「オフ」は音声メニュー(「標準」「オート」)ごとに記憶します。

リモコンの SURROUND ボタンでも「オン」「オフ」の設定ができます。

- 調整や設定が終わったら

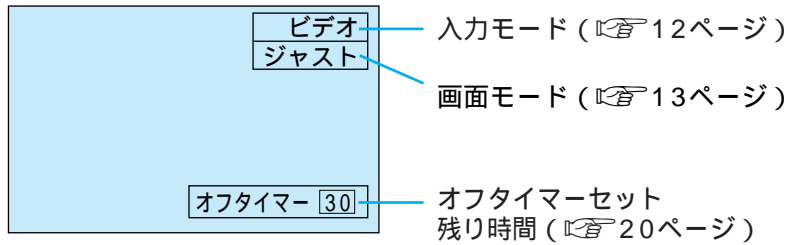
PICTURE または R を押す。
表示が消えます。

便利機能



入力モードなどを知りたいとき (画面表示)

- **SET UP** を押すと入力モードやオフタイマー残り時間、画面モードの状態などの表示をします。操作後、3秒で表示は消えます。



一時的に音を消したいとき (消音)

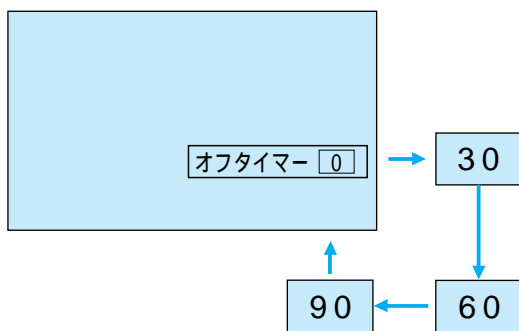
- 電話対応や来客などのとき便利です。
- **MUTE** を押すと画面に「消音」の文字が出て音が消えます。もう一度押すと解除されます。



- 電源の「切」「入」や、音量を変えても解除されます。

タイマーで自動的に電源を切る (オフタイマー)

- **OFF TIMER** を押すごとに設定時間が選べます。



- 「0」表示はオフタイマーが解除されます。
- 電源が切れる3分前になると3、2、1と点滅表示後電源が切れます。

お知らせ

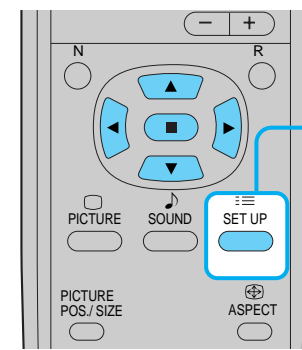
- オフタイマーをセット中に停電などで電源が切れると...電源復帰後オフタイマーは解除され、リモコンで電源を切った状態になります。
- オフタイマー残り時間を知りたいとき **SET UP** ボタンを押します。

各機能の初期設定 (21~23ページの各設定画面は約1分以上) (次の操作がない場合表示が消えます。)

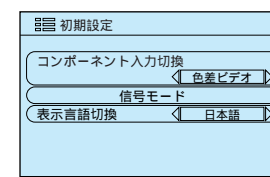
次の内容が設定できます。

- コンポーネント入力の切換 「色差ビデオ」入力か「RGB」入力かの選択です。
- 信号モードの設定 色差ビデオ入力の場合は「クランプ位置」の調整、RGB入力やパソコン入力の場合は、さらに「SYNC」、「プルインレンジ」の設定ができます。(23ページ)
- 表示言語の選択 画面に表示する文字を「日本語」で表示するか「外国語」で表示するかを選択ができます。(合計7カ国語)

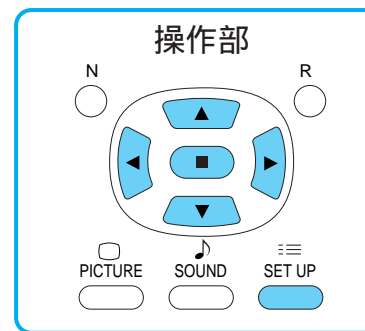
SET UP を押して「初期設定」画面を出してから設定してください。



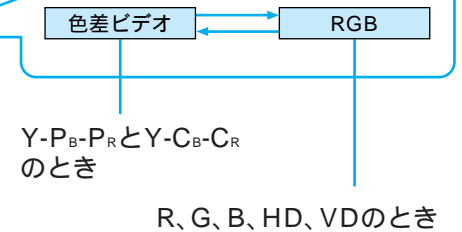
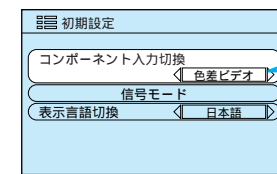
初期設定画面



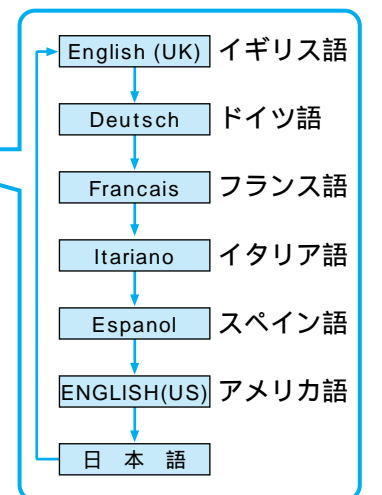
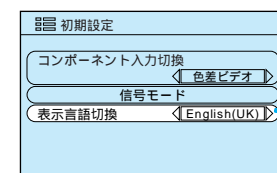
各設定、調整後 **SET UP** を押すと設定、調整内容を記憶し、表示が消えます。



コンポーネント入力の切換



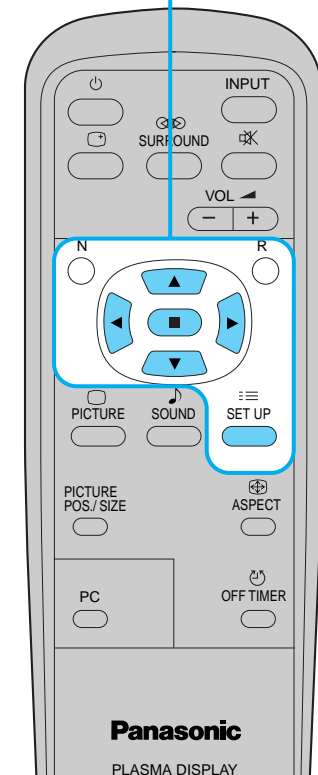
表示言語の切換



本機を設置し、初めて電源を入れたときに画面上に出る画面 (「表示言語設定」画面)



- 各入力ごとの言語表示を変えることはできません。



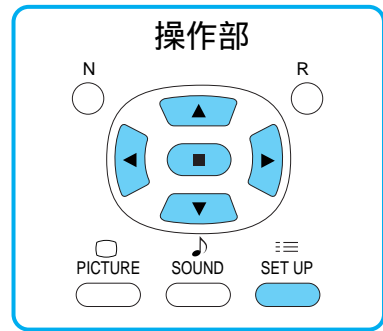
使いかた

必要なとき

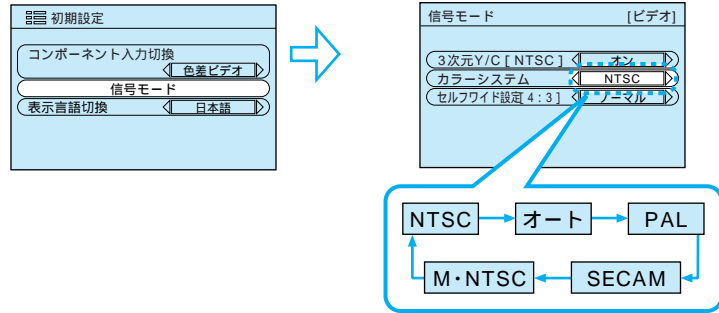
各機能の初期設定

●ビデオ入力時の設定

- 準備** ①ビデオ入力画面にしてください。(P.12ページ)
 ②初期設定画面を出してください。(P.21ページ)



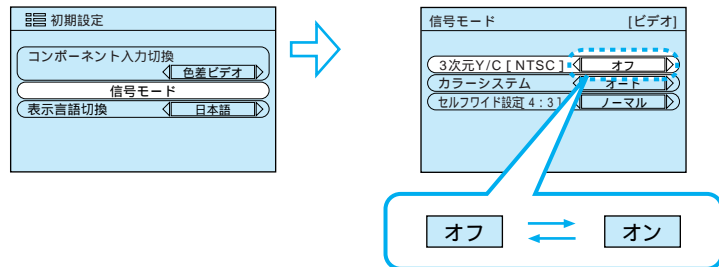
カラーシステム方式を切換えたいとき



- ふだんは「オート」で、ご使用ください。
- 映像が安定しないときは
 入力信号にノイズが多い場合やレベルが低い場合は「オート」に設定すると安定しないときがあります。その場合は入力信号の方式に合わせて設定してください。

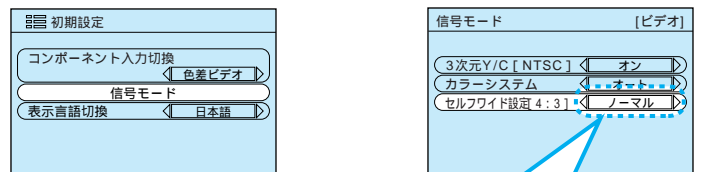
3次元Y/Cを設定したいとき

「ビデオ入力」で動いている映像が不自然に見える場合に設定してください。(NTSCのときに有効です。)



セルフワイドの設定

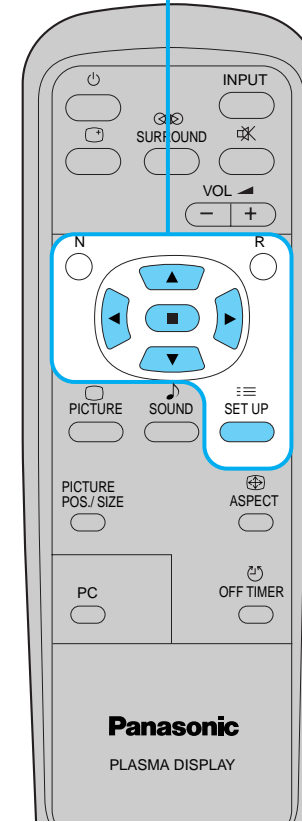
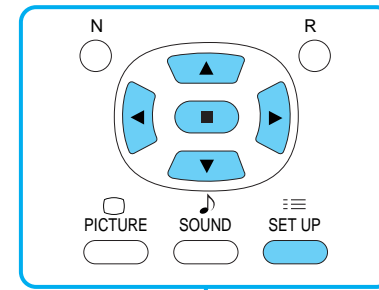
「セルフワイド」で、4:3の普通の映像をそのままの画面サイズで見るときに設定します。



カラーシステム方式

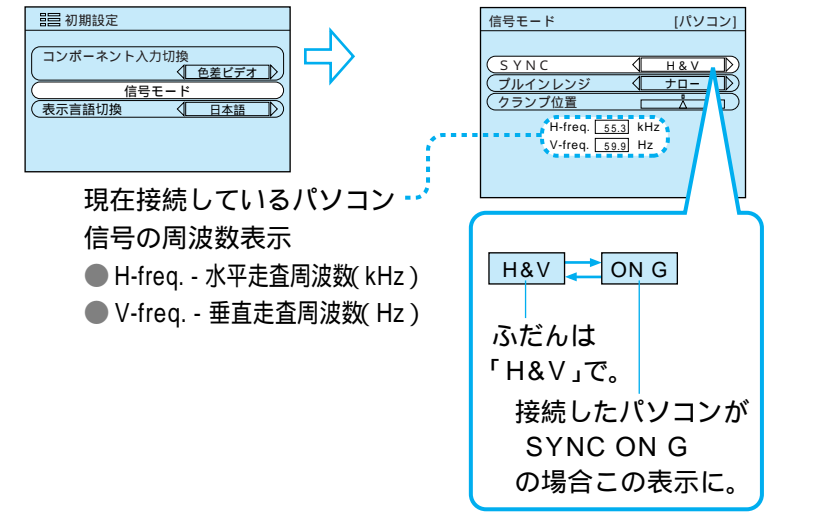
- NTSC日本や北・中南米で主に採用されている方式で、走査線525本、毎秒30枚の画面を送る。水平走査周波数は15.75kHzで色副搬送波は3.58MHz。
- PAL、SECAM...ヨーロッパ、アフリカ、中東などで広く採用されている方式で走査線625本、毎秒25枚の画面を送る。水平走査周波数15.625kHz、色副搬送波はPAL = 4.43MHz、SECAM = 4.25MHzまたは4.41MHz。
- M・NTSC.....PAL、SECAMと同様にヨーロッパやアフリカ、中東などで採用されている方式ですが、NTSC方式に対し、走査線625本、水平走査周波数15.625kHz、色副搬送波は4.43MHz。

「ノーマル」...4:3の映像のとき
 「ノーマル」画面
 「ジャスト」...4:3の映像のとき
 「ジャスト」画面

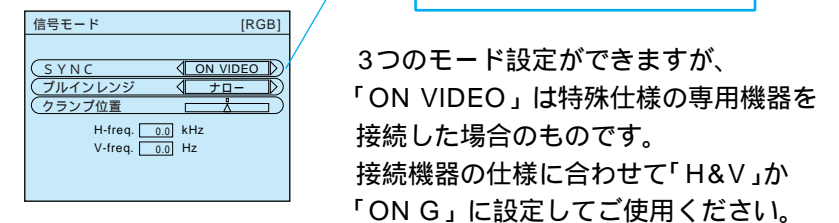


- 準備** ①調整したい入力画面(RGBまたはパソコン)にしておいてください。
 ②初期設定画面を出してください。(P.21ページ)

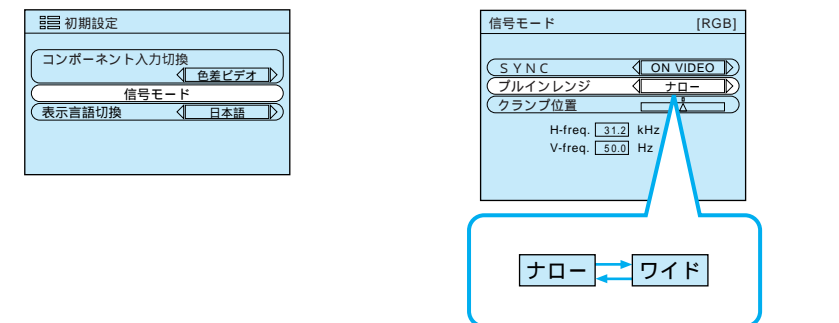
パソコンの映像信号(同期信号)に合わせるとき



RGB入力の場合



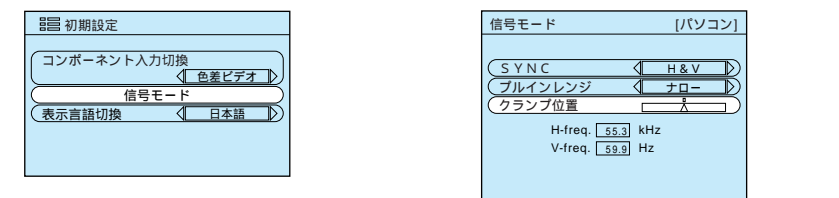
映像が安定しないとき(プルインレンジの設定)



お知らせ

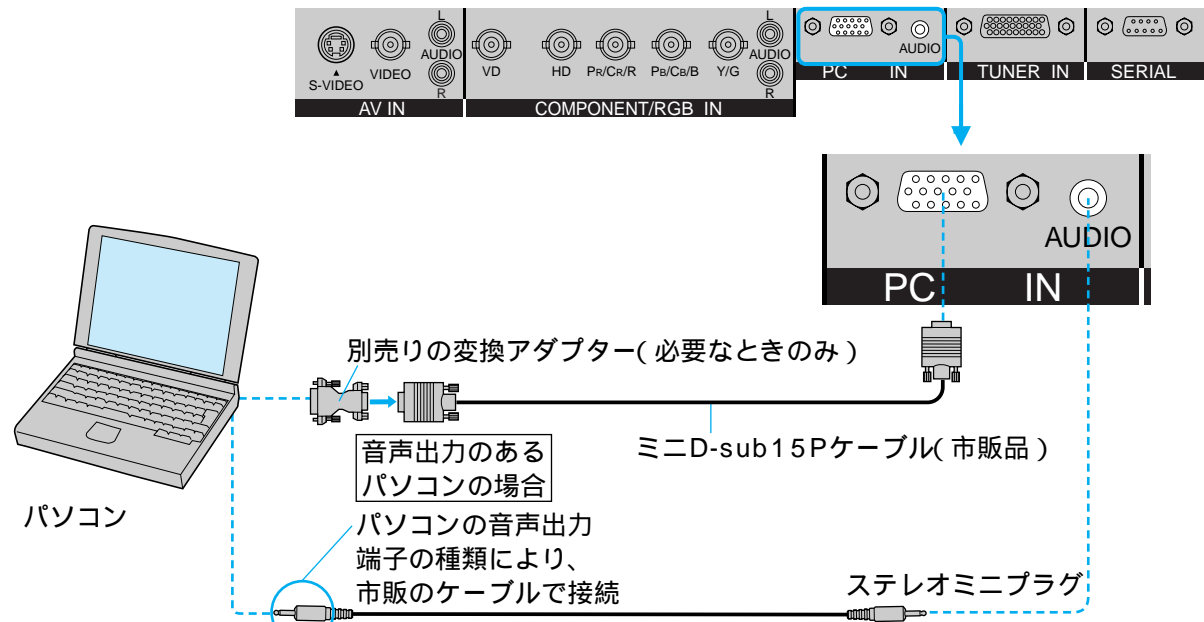
- 「クランプ位置」調整は色差ビデオ、RGB、パソコンの各入力ごとに調整できますが、「SYNC」(同期信号)、「プルインレンジ」は、RGB、パソコン入力のときに設定可能です。

出画位置や色付きを正しくしたいとき(クランプ位置の調整)



各機器の接続

接続 パソコンを接続する (DDC1 / 2B対応)



DDC1 / 2Bに対応していないパソコンは接続時の設定が必要です。
イラストのパソコンは接続例です。

接続できるパソコン信号の種類

本機は、下の表に記載の代表的な8種類のパソコン信号について、あらかじめ調整値を記憶しています。表に記載されていないパソコン信号は、最大4種類まで記憶します。(対応周波数は水平：15.75kHz~110kHz、垂直：48Hz~120Hzです。)

解像度は「ノーマル」で最大640×480、「フル」で最大852×480ドットの表示が可能です。(VGA対応) 垂直解像度が480ドットを超えるものは簡易表示になり、細かい表示が十分判読できない場合があります。対応周波数を超える信号を入力すると、正常な映像を表示できません。なお、範囲内でも一部正常な映像を表示できない場合があります。

本体に記憶済みのパソコン信号一覧表

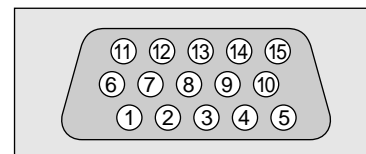
640×480:60Hz	640×480:75Hz	800×600:60Hz	640×480:67Hz
640×400:70Hz	1024×768:60Hz	800×600:75Hz	832×624:75Hz

お知らせ

パソコンのモデルによっては、本機と接続できないものもあります。PC-98シリーズ(D-sub15P端子の機種)やMacintoshのパソコンを接続する場合、変換アダプターが必要です。(別売)

パソコンのミニD-sub15P端子が、DOS/Vに対応している機種は、変換アダプターは必要ありません。

PC-98(D-sub15P端子の機種)用.....TY-ADN98
Macintosh用.....TY-ADMACU

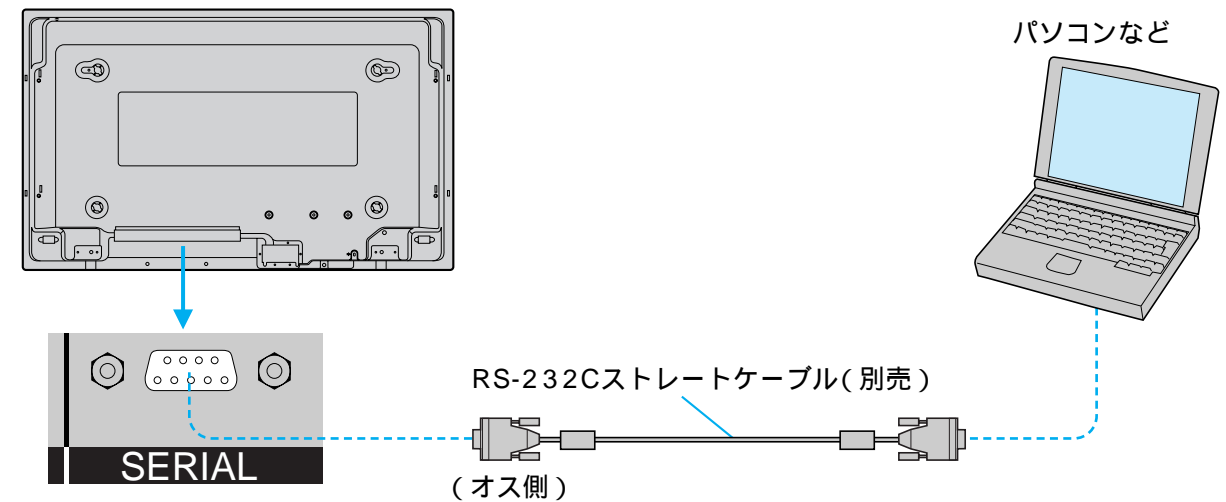


パソコン入力端子のピン配列

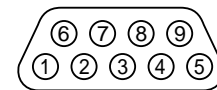
パソコン入力端子(ミニD-sub15P)の信号名

ピン番号	信号名	ピン番号	信号名	ピン番号	信号名
①	R	⑥	GND(アース)	⑪	GND(アース)
②	G	⑦	GND(アース)	⑫	SDA
③	B	⑧	GND(アース)	⑬	HD / SYNC
④	GND(アース)	⑨	NC(無接続)	⑭	VD
⑤	GND(アース)	⑩	GND(アース)	⑮	SCL

接続 外部制御機器(パソコンなど)



ピン配列と信号名

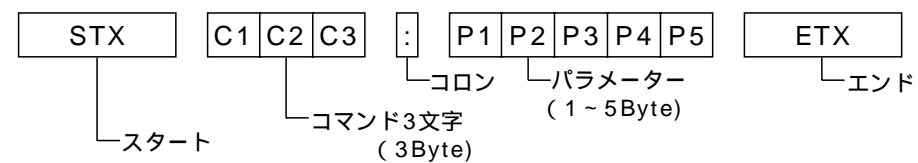


RS-232C ストレートケーブル

D-sub 9p	内容
②	RXD
③	TXD
⑤	GND
④	短絡
⑥	
⑦	短絡
⑧	
①・⑨	NC

基本フォーマット

パソコンからの伝送はSTXで開始され、続いてコマンド、パラメーター、最後にETXの順に送信します。パラメーターは制御内容の必要に応じて付加してください。



お願い ・複数のコマンドを送信する場合は必ず本機からの応答を受け取ってから次のコマンドを送信してください。

お知らせ ・間違ったコマンドを送信すると、本機から“ER401”というコマンドがパソコン側に送信されます。

通信条件

信号レベル	RS-232C準拠
同期方式	調歩同期
ボーレート	9600bps
パリティ	なし
キャラクター長	8ビット
ストップビット	1ビット
Xパラメーター	なし
Sパラメーター	なし

コマンド一覧

コマンド	パラメータ	制御内容
PON	なし	電源オン
POF	なし	電源オフ
AUU	なし	音量アップ
AUD	なし	音量ダウン
AMT	なし	消音(トグル)
IIS	なし	入力切換(トグル)
	VID	ビデオ
	YP1	コンポーネント(色差)ビデオ/RGB入力(本体の初期設定で選んだY、Pb、PrまたはRGB)パソコン入力
DAM	なし	画面モード切換(トグル)
	NORM	ノーマル
	ZOOM	ズーム
	FULL	フル
	JUST SELF	ジャストセルフワイド

故障かな!?

症状	原因と処置	ページ
画面に光らない点がある	● プラズマディスプレイパネルは非常に精密度の高い技術で作られていますが、画面の一部に画素欠けや輝点が存在する場合があります。これは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。	-
残像が発生する	● ビデオの静止画像や、パソコンの映像などを長時間映したままにしておくと、焼き付き(残像)が発生する場合があります。この場合、動きのある映像でしばらくお使いいただくと、次第に軽減されます。	-
電源が入らない	● コンセントから電源プラグが外れていませんか?	-
リモコンが操作できない	● 電池が消耗していませんか。電池は正しく入っていますか。 ● リモコン受光部に外光や蛍光灯の強い光があたっていませんか。 ● 本機専用のリモコンを使用していますか。(他のリモコンでは動作しません。)	3
本機から時々、「ピシッ」と音がする	● 画面や音声に異常がない場合、室温の変化によりキャビネットがわずかに伸縮する音です。性能その他には影響ありません。	-
画面にはん点が出る	● 自動車・電車・高圧線・ネオンなどからの妨害電波を受けていませんか。	-
色あいが悪い、色が薄い	● 色の濃さ、色あいの調整がずれていませんか。(映像の調整値をご確認ください。)	17
色模様が出たり色が消える	● 他のテレビから影響(妨害電波)を受けていませんか。本機の設置場所を変えると良化することもあります。	-
ズームにしたとき画面の上または下がかける	● 映像の画面位置調整をずらしたままになっていませんか? 画面位置調整をしてください。	15
ズームにしたとき画面の上下に映像の出ない部分ができる	● 16:9より横長の映像ソフト(シネマサイズのソフトなど)のときは、画面の上下に映像のない部分ができます。	13
映像の輪郭がチラチラする	● パネルの駆動方式による特性上、動きのある映像部分で輪郭がチラチラするように見えることがありますが、故障ではありません。	-
内部から音がする	● 電源を入れると、ディスプレイパネルの駆動音が聞こえる場合があります。故障ではありませんので、ご了承ください。	-
色が極端に悪い	● 「クランプ位置」の調整は合っていますか? (色差ビデオ入力、RGB入力、パソコン入力)一度初期設定画面を出して調整したい信号モードを選び、クランプ位置を調整してください。	23
	● コンポーネント入力切替の「色差ビデオ」、「RGB」は正しく選択されていますか?	21

お手入れ / 上手な使いかた

お手入れについて

汚れは柔らかい布で軽くふき取ってください

ひどい汚れは水でうすめた中性洗剤に布をひたし、かたく絞ってふき取り、乾いた布で仕上げてください。



洗剤を直接本機にかけない
水滴が内部に入ると、故障の原因になります。

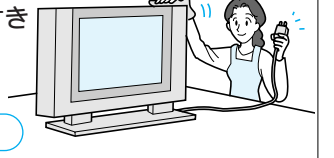
殺虫剤、ベンジン、シンナーなど揮発性のものをかけない

キャビネットの変質や塗装がはがれます。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させない。(キャビネットの変質の原因)



ディスプレイパネルの前面は時々柔らかい布でふく

ほこりが付きやすい。



お知らせ

- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。
- ディスプレイパネル前面はぬれた布でふくと水滴などがディスプレイパネル表面を伝って本体内部に侵入し、故障の原因になります。

設置されるとき

直射日光を避け、熱器具から離す
キャビネットの変形や故障の原因になります。

本機を設置するとき
振動がなく、本機の質量に耐えられる場所に設置する。
指定の取り付けユニットをご使用ください。

見る距離と部屋の明るさは画面の縦の長さの5~7倍程度、また新聞の読める明るさで。

機器相互のかんしょうに注意
重さによる変形や、電磁波妨害などによる映像の乱れ、雑音などを避ける。

接続は電源を「切」にしてから各機器の説明書に従って、接続してください。

(オーディオ機器、ビデオ機器、ゲーム機器、ビデオディスク機器、スピーカーボックスなど)

ご使用になるとき

適度の音量で隣り近所への配慮を
特に夜間は小さな音でも通りやすいので、窓を閉めたりして生活環境を守りましょう。

長時間ご使用にならないときは電源プラグをコンセントから抜いておいてください。
リモコンで電源を切った場合は約1.9W、本体の電源を切った場合は0.6Wの電力を消費しております。

電池の異極性端子間(プラス⊕端子とマイナス⊖端子間)はショート(短絡)させないでください。(リモコンの電池)

電池が使用できなくなることがあります。

液もれが生じたとき(リモコンの電池)
電池ケースに付いた液をよく拭き取ってから新しい電池を入れる。もれた液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

保証とアフターサービス(よくお読みください)

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は.....

まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

1. 保証書(別添付)

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのあと、保存してください。

2. 保証期間

お買い上げ日から本体1年間。
(ただしプラズマディスプレイパネルの焼付きは除く)

3. 修理を依頼される時

28ページ「故障かな!?’の表や、組み合わせをされた機器の「取扱説明書」もよくお読みのうえ調べていただき、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

- 保証期間中は保証書の規定に従って出張修理をさせていただきます。
- 保証期間を過ぎているときは修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。
ただし、本機の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後8年です。
注)補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- 修理料金の仕組み
修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。
技術料は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
部品代は、修理に使用した部品および補助材料代です。
出張料は、お客様のご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

修理を依頼される時にご連絡いただきたい内容

ご氏名		製品名・品番 お買い上げ日	お手もとの保証書をご覧ください。
ご住所	付近の見取図、目印など。	故障または異常の内容	詳しくお願いします。
電話番号	呼び出しでもけっこうです。	訪問ご希望日	ご都合の悪い日もあわせて。

仕様

本機を使用できるのは、日本国内のみで、
外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。
(This set is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.)

本 体	品番	TH-50PHD3	TH-42PWD3	
	種類	ハイビジョンプラズマディスプレイ	プログレッシブワイドプラズマディスプレイ	
	使用電源	AC100V±10% 50/60Hz		
	消費電力	W		
		本体電源「切」時	W、リモコンで電源「切」時	295W
	音声実用最大出力	16W(8W+8W)EIAJ [専用スピーカーを使用]		
	プラズマディスプレイパネル	駆動方式 AC型		
		50型(アスペクト比16:9)	42型(アスペクト比16:9)	
	画面寸法	幅 cm 高さ cm 対角 cm	幅92.0cm 高さ51.8cm 対角105.6cm	
	面素数	408,960画素(横852×縦480) [ドット数2556×480]		
接 続 端 子	動作使用条件	温度: 0 ~ 40	湿度: 20% ~ 80%	
	●ビデオ入力	映像	: 1Vp-p(75 またはハイインピーダンス:自動切換)	
		S2映像 Y	: 0.7Vp-p(75)	
		C	: 0.286Vp-p	
●コンポーネント(色差)ビデオ/RGB入力	音声左・右	: 0.5Vrms		
	Y/G	: 1Vp-p同期信号を含む		
リ モ コ ン	●パソコン入力(VGA対応: マルチスキャン方式) DDC1/2B対応 *対応周波数: 水平15.75kHz~110kHz 垂直48Hz~120Hz (但し表示ドットがVGA規格を超える信号は簡易表示)	P _B /C _B /B	: ±0.35Vp-p	
		P _R /C _R /R	: ±0.35Vp-p	
	HD	: 1.0~5.0Vp-p		
	VD	: 1.0~5.0Vp-p		
	音声左・右	: 0.5Vrms		
	●専用チューナー入力.....専用チューナー接続端子			
	●シリアル.....外部制御用端子			
	●外部スピーカー端子			
	外形寸法		横幅102.0cm 高さ61.0cm 奥行8.9cm	
	質量		29.5kg	
キャビネット材質	前面、バックカバー: アルミニウム			

リ モ コ ン	品番	EUR646525
	使用電源	DC3V(単3形乾電池2コ)
	リモコン操作距離	約7m以内(本機正面距離)
	質量	約130g(乾電池含む)

商標について

- VGAは米国International Business Machines Corporationの登録商標です。
 - Macintoshは米国アップルコンピュータ社の登録商標です。
 - PC-98は日本電気株式会社の商標です。
- なお、各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これを十分尊重いたします。